

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム遊鳥

作成日 : 平成25年2月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフは毎朝、朝礼で理念の唱和を行い意識付けを行っているが、開設時より理念の変更が無く現実に即した理念の変更も含む変更若しくは補足が必要である。	スタッフ全員がより一層、理念を共有でき理念の実現に向けケアの方向性を統一できる。	代表者や管理者だけで理念を決めるのではなくスタッフ全員でミーティングのなかで理念の意味を確認する。	2ヶ月
2	35	火災時の訓練は定期的に行っているが、自然火災時の訓練は口頭での確認だけで実際に行えていない。	スタッフが自然災害時の動きを不安や迷い無く把握することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害時のマニュアルが途中段階であるため早期に完成させ、各々の役割を把握する。 ・マニュアルに沿って実際に避難所までの避難訓練を行う。 ・備品のピックアップ、準備を行う。 	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。